

「ぼうさい探検隊マップコンクール」表彰式を実施

～滋賀県野洲市立中主（ちゅうず）小学校の児童2名が「わがまち再発見賞」を受賞～

日本損害保険協会近畿支部（委員長：山口 和寿・損害保険ジャパン株式会社常務執行役員）では、第19回「小学生のぼうさい探検隊マップコンクール」で「わがまち再発見賞（日本災害救援ボランティアネットワーク賞）」を受賞した「レックス探検隊（滋賀県野洲市立中主小学校の児童2名）」に対し、2月24日（金）に滋賀県野洲市立中主小学校において表彰式を実施しました。

本コンクールは、子どもたちが楽しみながらまちを探検し、まちにある防災、防犯、交通安全に関係のある施設や設備を発見し、地域の人などにインタビューし分かったことをマップにまとめる実践的安全教育プログラムです。本年度は全国の小学校、子ども会、児童館など410団体から6,137人が参加し、1,179作品が寄せられ、そのうち22作品が入賞しました。

本作品は、おじいちゃん・おばあちゃんに安心して暮らしてもらうため、自治体や周囲の人にヒアリングしながら周辺地域を歩き回り、地震が発生したときの防災施設・注意点等をまとめたものです。表彰式では、当協会近畿支部の田中事務局長から受賞者2名に表彰状および副賞が贈呈されました。受賞者からは「周辺の地域を歩き回って、たくさんの防災施設を学んだ。ぼうさいマップにまとめるのは大変だったが、受賞できてとてもうれしい」といった旨の感想が述べられました。

当支部では、今後も関係機関・団体等と連携し、各種防災教育の普及啓発に取り組んで参ります。



表彰状授与



記念撮影